

臨床研究「側方侵入椎体間固定術の合併症のデータベース構築に関する研究」について

筑波大学附属病院整形外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

当院における側方侵入椎体間固定術の資料を脊椎・脊髄疾患の術中術後合併症のデータベース構築に関する研究を実施する一般社団法人 日本脊椎脊髄病学会に提供すること。

② 研究対象者

2015年4月から筑波大学附属病院整形外科で側方侵入椎体間固定術を実施された20歳から85歳までの成人で、本人と家族から手術時の同意書でデータ利用の同意が得られている症例。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2022年12月31日まで

④ 研究の方法

提供先のホームページよりアンケート入力ページにアクセスし入力する。

⑤ 試料・情報の項目

提供先のホームページよりアンケート入力ページに記載のある全項目：

・症例数、合併症を生じた症例数、患者年齢、性別、疾患名、術式、神経モニタリング使用の有無、合併症の内容（大血管損傷、尿管損傷、腎損傷、腸管損傷、肺損傷、大腰筋筋力低下、運動神経麻痺、感覚神経麻痺、椎体損傷、神経損傷、ALL損傷、深部感染、その他）、再手術・追加手術の有無

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

通常の診療行為として側方侵入椎体間固定術を施行した患者の既存情報を、個人が特定できない情報として一般社団法人 日本脊椎脊髄病学会に提供する。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

当院の研究責任者は医学医療系整形外科講師の安部哲哉である。

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：整形外科 担当 安部哲哉（秘書 小松崎恵美子）

電話 029(853)3219・FAX 029(853)3162・メール：Abetetsu@md.tsukuba.ac.jp

（対応可能時間「平日9～17時」）